

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

2022年2月 13人中13人回答 回答率100%

	チェック項目	はい	わからない	いいえ	備考	対策等
施設・設備の整備	1 利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか	10	3		・密にならないよう、他施設の利用もしている。	
	2 指導員の配置人数は適切であるか	11	2			
	3 子どもにとって危険がともなうような、施設や備品の損壊・故障などはないか	8	1	4	・1階のプラテーブルの破損を直した方が良い。不安定なテーブル、縁が崩れている物、壊れたおもちゃがあったりする。	プラテーブルは破損が激しいため、破棄した。遊具などの点検を活動前に行なった。
	4 子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起こらないような対策をとっているか	10	2	1	・1階の窓が開けばなしのことが多い。 ・部外者が入ろうと思えば入れるくらいの対策しかない。	職員がいつも危機意識を持つよう徹底する。
活動の全体状況の整備	5 虐待防止マニュアルを策定するとともに、虐待を防止するための研修を行なっているか	11	2			諸々のマニュアルについてファイルにまとめて閲覧できるようにしているが、スタッフに対しても周知を徹底する。また、事故や危険がないよう、日々の反省会での振り返りも引き続き徹底する。
	6 防火・防災マニュアルを策定するとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行なっているか	6	6	1	・「訓練」とすると子どもが落ち着かなくなるので、活動で防災センターなどに行き、災害体験などを行っている。	
	7 感染症予防マニュアルを策定しているとともに、感染症を予防するための研修を行なっているか	8	4	1		
	8 個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取り扱いに十分に配慮しているか	11	2			写真、書類等の扱いに十分注意する。
	9 子どもの事故やケガにつながるおそれを感じたときは、責任者に伝えているか	13				
	10 食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか	13				
	11 子どもの活動の記録を書いているか	13				
実践的な力量の向上	12 子どものことがわからないと感じたとき、どうしてなのかと考えたり、働きかけて変化をつくりだしたり、ほかの職員に意見を聞くなどしているか	13				
	13 子どもの“問題行動”に出会うとき、その内側に、その子の本当の願いが隠されていると考えて、内面を探ろうとしているか	13				
	14 気持ちの育ち(人格の形成)には、その子固有のテンポがあるということや、子どもの発達は、ひたすら前進するのではなく、新しい矛盾を抱え込むということを押さえて、子どもを理解しようとしているか	12	1			
	15 学校で頑張ってきたあとの活動という、生活の流れを意識して、子どもを理解しようとしているか	12	1			
	16 子どもの育ちの状況を確かめ、保護者の意見も聞いて、個別支援計画書を半年に1回は見直し、作成しているか	12	1			
	17 会議や研修会を定期的に行なっていて、子ども理解や実践などについて深めたり、学習したりしているか	12	1		・リモートの利用によって、1つの講習を分散して受け、内容を共有することができる部分は利点。	
	18 子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか	11	2		・コロナ禍でリモートになっているが、講座や学習会など、昨年より回数が増えたと感じる。日時により縛られないので、その部分は良いと思う。	

保護者・関係者との関係づくり	19	保護者の言葉の内側に込められた思いや願いを汲み取ろうとして、懇切に対応しているか	11	2		・できているかはわからない。汲み取りができていないこともある。	
	20	保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか	12	1		・コロナ以前よりは、どうしても話す時間は短くなってしまったが、できるだけ話そうとしている。 ・日々の引き継ぎや面談を通して。	
	21	保護者から、子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に応じているか	11	2		・聞いたことをスタッフ間で共有するようにしている。 ・悩みの解決については、自分自身は不十分だと感じる。	
	22	苦情などの意見が寄せられたときは、懇切に対応し、改善策をすみやかに伝えているか	10	3		・苦情を言われたことがないが、自分では対応できないことを聞かれたときは職員に伝えている。	
	23	学校の行事などに参加して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか	10	2	1	・外部から参加できない状況が変われば、以前のように運動会や学校公開などに行きたい。 ・学校への送迎時に子どもの気になることを聞いている。	

保護者・関係者との関係づくり	1	保護者との面談を行なうなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取っているか	4				
	2	会報などを定期的に作って、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりしているか	3	1		・コロナ禍の交流の機会をどう設定するかは課題。	
	3	保護者が自主的につくる父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくっているか	2	2			
	4	親子行事やきょうだいの会などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか	4				
	5	学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか	4			・コロナ感染時の情報共有	
	6	学校と支援会議などを行なって、子どもについて意見の交換を行なっているか	1	1	2	・学校との連携が、コロナの影響で非常に取りづらくなっている。 ・必要に応じて保護者との3者面談など行なっている。	リモートを利用するなど、必要に応じて意見交換できるよう努めたい。
	7	学校入学前や卒業後の諸機関と、必要に応じて連絡を取っているか	4			・相談支援員とのモニタリングを通して情報共有している。	
	8	地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか	4			・コロナ禍でできることを考えなければと思う。	
	9	障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したり、活動に協力したりしているか	4				

<管理者への設問>

護者・関係者との関係づくり	1	子どもが入会するとき、運営規程、活動の内容、利用者負担などについて、ていねいに説明しているか	1				
	2	障害児相談支援事業所の担当者と連絡を取っているか	1				
	3	協力してもらえる医療機関と協定を結んで、子どもの病気やケガなどに関する緊急の事態に対応できるようにしているか	1				

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

2021.3. 実施／まつぼっくり子ども教室

回答率 100%

		チェック項目	はい	わからない	いいえ	備考
施設・設備の整備	1	利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか	85	15	0	
	2	指導員の配置人数は適切であるか	70	15	15	
	3	子どもにとって危険がともなうような、施設や備品の損壊・故障などはないか	100	0	0	
	4	子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起こらないような対策をとっているか	100	0	0	
活動の全体状況の整備	5	虐待防止マニュアルを策定するとともに、虐待を防止するための研修を行なっているか	70	30	0	
	6	防火・防災マニュアルを策定するとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行なっているか	70	30	0	
	7	感染症予防マニュアルを策定しているとともに、感染症を予防するための研修を行なっているか	100	0	0	
	8	個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取り扱いに十分に配慮しているか	100	0	0	
	9	子どもの事故やケガにつながるおそれを感じたときは、責任者に伝えているか	100	0	0	
	10	食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか	100	0	0	
	11	子どもの活動の記録を書いているか	100	0	0	
実践的な力量の向上	12	子どものことがわからないと感じたとき、どうしてなのかと考えたり、働きかけて変化をつくりだしたり、ほかの職員に意見を聞くなどしているか	100	0	0	
	13	子どもの“問題行動”に出会うとき、その内側に、その子の本当の願いが隠されていると考えて、内面を探ろうとしているか	100	0	0	
	14	気持ちの育ち(人格の形成)には、その子固有のテンポがあるということや、子どもの発達には、ひたすら前進するのではなく、新しい矛盾を抱え込むということを押さえて、子どもを理解しようとしているか	100	0	0	
	15	学校で頑張ってきたあとの活動という、生活の流れを意識して、子どもを理解しようとしているか	100	0	0	
	16	子どもの育ちの状況を確認、保護者の意見も聞いて、個別支援計画書を半年に1回は見直し、作成しているか	85	15	0	
	17	会議や研修会を定期的に行なっていて、子ども理解や実践などについて深めたり、学習したりしているか	100	0	0	
	18	子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか	85	15	0	

保護者・関係者との関係づくり	19	保護者の言葉の内側に込められた思いや願いを汲み取ろうとして、懇切に対応しているか	100	0	0	
	20	保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか	100	0	0	
	21	保護者から、子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に応じているか	100	0	0	
	22	苦情などの意見が寄せられたときは、懇切に対応し、改善策をすみやかに伝えているか	85	15	0	
	23	学校の行事などに参加して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか	50	50	0	公開の学校行事が行なわれなかった。

<正規職員への設問>

保護者・関係者との関係づくり	1	保護者との面談を行なうなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取っているか	100	0	0	
	2	会報などを定期的につけて、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりしているか	75	25	0	
	3	保護者が自主的につくる父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくっているか	100	0	0	
	4	親子行事やきょうだいの会などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか	100	0	0	
	5	学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか	100	0	0	
	6	学校と支援会議などを行なって、子どもについて意見の交換を行なっているか	100	0	0	
	7	学校入学前や卒業後の諸機関と、必要に応じて連絡を取っているか	100	0	0	
	8	地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか	100	0	0	
	9	障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したり、活動に協力したりしているか	75	25	0	

<管理者への設問>

保護者・関係者との関係づくり	1	子どもが入会するとき、運営規程、活動の内容、利用者負担などについて、ていねいに説明しているか	100	0	0	
	2	障害児相談支援事業所の担当者と連絡を取っているか	100	0	0	
	3	協力をしてもらえる医療機関と協定を結んで、子どもの病気やケガなどに関する緊急の事態に対応できるようにしているか	100	0	0	

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

2021.3. 実施／第2まつぼっくり子ども教室

回答率 100%

		チェック項目	はい	わからない	いいえ	備考
施設・設備の整備	1	利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか	100	0	0	
	2	指導員の配置人数は適切であるか	70	15	15	
	3	子どもにとって危険がともなうような、施設や備品の損壊・故障などはないか	85	0	15	
	4	子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起こらないような対策をとっているか	70	30	0	
活動の全体状況の整備	5	虐待防止マニュアルを策定するとともに、虐待を防止するための研修を行なっているか	85	0	15	
	6	防火・防災マニュアルを策定するとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行なっているか	85	0	15	
	7	感染症予防マニュアルを策定しているとともに、感染症を予防するための研修を行なっているか	85	15	0	
	8	個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取り扱いに十分に配慮しているか	100	0	0	
	9	子どもの事故やケガにつながるおそれを感じたときは、責任者に伝えているか	100	0	0	
	10	食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか	100	0	0	
	11	子どもの活動の記録を書いているか	100	0	0	
実践的な力量の向上	12	子どものことがわからないと感じたとき、どうしてなのかと考えたり、働きかけて変化をつくりだしたり、ほかの職員に意見を聞くなどしているか	100	0	0	
	13	子どもの“問題行動”に出会うとき、その内側に、その子の本当の願いが隠されていると考えて、内面を探ろうとしているか	100	0	0	
	14	気持ちの育ち(人格の形成)には、その子固有のテンポがあるということや、子どもの発達には、ひたすら前進するのではなく、新しい矛盾を抱え込むということを押さえて、子どもを理解しようとしているか	100	0	0	
	15	学校で頑張ってきたあとの活動という、生活の流れを意識して、子どもを理解しようとしているか	100	0	0	
	16	子どもの育ちの状況を確認、保護者の意見も聞いて、個別支援計画書を半年に1回は見直し、作成しているか	100	0	0	
	17	会議や研修会を定期的に行なっていて、子ども理解や実践などについて深めたり、学習したりしているか	100	0	0	
	18	子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか	70	30	0	

保護者・関係者との関係づくり	19	保護者の言葉の内側に込められた思いや願いを汲み取ろうとして、懇切に対応しているか	100	0	0	
	20	保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか	100	0	0	
	21	保護者から、子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に応じているか	100	0	0	
	22	苦情などの意見が寄せられたときは、懇切に対応し、改善策をすみやかに伝えているか	100	0	0	
	23	学校の行事などに参加して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか	85	0	15	コロナのため、ない。

<正規職員への設問>

保護者・関係者との関係づくり	1	保護者との面談を行なうなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取っているか	100	0	0	
	2	会報などを定期的につけて、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりしているか	100	0	0	
	3	保護者が自主的につくる父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくっているか	100	0	0	
	4	親子行事やきょうだいの会などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか	100	0	0	
	5	学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか	100	0	0	
	6	学校と支援会議などを行なって、子どもについて意見の交換を行なっているか	100	0	0	
	7	学校入学前や卒業後の諸機関と、必要に応じて連絡を取っているか	100	0	0	
	8	地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか	100	0	0	
	9	障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したり、活動に協力したりしているか	100	0	0	

<管理者への設問>

保護者・関係者との関係づくり	1	子どもが入会するとき、運営規程、活動の内容、利用者負担などについて、ていねいに説明しているか	100	0	0	
	2	障害児相談支援事業所の担当者と連絡を取っているか				
	3	協力をしてもらえる医療機関と協定を結んで、子どもの病気やケガなどに関する緊急の事態に対応できるようにしているか				

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

2022年2月 16人中16人回答 回答率100%

		チェック項目	はい	わからな	いいえ	ご意見	対策等
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16			・広々と使わせてもらっている。 ・コロナ禍でも密にならないよう、広いスペースを借りたり、常から配慮されている。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16			・多ければ多いほど良い。 ・手厚く、信頼できるスタッフばかりだと思う。 ・子ども1人にスタッフ1人ついてくれるし、とても構ってくれる感があるので、ありがたい。	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	2		・仕方ないと思うが、階段の上り下りがまだ不十分な子なので、ちょっと急だと思ふところはある。	・外の階段が、大家との共有部分のため、手すりをつけてもらっている。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	16			・良いところはより良くなるよう、苦手なところは少しでも克服できるように配慮してくれる。 ・親よりも子どもの課題や成長について真剣に考えてくださっているように思う。	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16			・子どもたちの選択を尊重しつつ、活動が偏らないよう、工夫されている。 ・子どもたちの希望も聞きつつ、バラエティ豊かな取り組みをしてもらっている。 ・いつも楽しいことをたくさん企画してもらっている。感謝しかない。 ・出かけるのが好きな子なので、いろんな所に連れて行っていただき、助かっている。	
	⑥	虐待と思われるようなことがなくて、子どもを安心して通わせられるか	16			・全面的に信頼している。 ・100%ないと言いきれる。	
	⑦	火災や地震、感染症などの対策がなされているか	14	2		・コロナ等の対策も見てわかるくらいにしっかり行なっている。 ・具体的な対策はわからないが、日々の取り組み内容が、緊急時にも生かされるのではないかと思う(火災・地震)。コロナ対策は、最善を尽くしていただいていると思う。	・災害・感染などに対するマニュアルをファイルにまとめて閲覧できるようにしていることをしっかり周知したい。
保護者	⑧	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16				
	⑨	日頃から子どもの状況を職員と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16			・スタッフ間で、子どもの様子がきちんと共有されており、同じ遊具でも「ここまでできるようになった」等、継続的に子どもの成長を伝えてもらっている。 ・どの職員と話しても、子どもの様子を把握してくれている。職員間で、よく情報共有されていると感じる。 ・親よりも理解してもらえと思うくらいにちゃんと見守ってもらっている。 ・子どもの様子をとても細やかに教えてくれる。 ・細かい点も熱心に聞いてくれている。気付かなかった子どもの様子を教わることも多々ある。	

への説明・関係づくり	⑩	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16		<ul style="list-style-type: none"> ・面談以外にもスタッフから声かけいただき、個別の課題について今の様子を相談できている。保護者の体調等にもいつも気をかけ、配慮してもらっている。 ・ありあまるくらいにしてもらっている。 ・親の悩みにも寄り添っていただき、本当に助けられている。 	
	⑪	保護者会活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16		<ul style="list-style-type: none"> ・親同士も仲良く、助け合えるつながりがあり、とても嬉しい。 	
	⑫	保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	2		<ul style="list-style-type: none"> ・苦情がある場合の相談先などのファイルも、周知を徹底したい。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報などを、保護者に対して発信しているか	16		<ul style="list-style-type: none"> ・会報で、活動の様子を詳しく報告している。 	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	16			
満足度	⑮	子どもは通所を楽しみにしているか	16		<ul style="list-style-type: none"> ・さくらんぼへの通所が、子どもにとって生活上欠かせなくなっている。楽しい放課後があるから体をいっぱい動かし、自分を受け止めてくれるスタッフがいるから学校生活も頑張れる。感謝でいっぱい。 ・とても楽しみにしている。 ・毎日取り組みに参加するのがすごく楽しみで仕方ない様子で、逆に取り組みがお休みの日に「なんで今日は休みなの？行きたかった！」と怒られるくらい。 ・学校でもない、家でもない、自分を伸び伸びと出せる場所として、とても楽しく通っている。 ・楽しみを超越し、行くことが普通で当然だと感じているよう。行けない日が続くと、気分が満たされないよう。 ・いつもさくらんぼがあるか確認してきて、あるととても喜ぶ。ないと「え～」と言う。 	
	⑯	事業所の支援に満足しているか	16		<ul style="list-style-type: none"> ・今では、さくらんぼなしの生活は、私たち家族には考えられない。子ども本人も、保護者もさくらんぼに支えられているととても感じる。 ・満足という言葉では言い表せないくらいにお世話になっている。もし通えてなかったら今頃どうなっていたらと怖くなるくらい。できるなら大人になっても通わせていくくらいに助かっている。 ・大変満足している。都や区からもっと評価してもらいたいと思う(報酬等)。 ・大変満足しているし、感謝している。家庭と学校だけの生活では、子どもの今の成長はなかったと思っている。 	

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

2022.3.実施／まつぼっくり子ども教室

回答率 77%

	チェック項目	はい	わからない	いいえ	ご意見	改善策等
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100	0	0		
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	85	15	0	職員のレベルはとても高く、その為に人数が少なくてもこなせてしまっているのではと、負担が大きくなっていないかと危惧しています。	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	85	15	0		
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	85	15	0		個人面談のときに、もっと丁寧にご説明していきたいと思います。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか ^(注1)	85	15	0		
	⑥ 虐待と思われるようなことがなくて、子どもを安心して通わせられるか	85	15	0	学校と家庭の間に立ち、調和に努めてくださっていると、感謝しています。	
	⑦ 火災や地震、感染症などの対策がなされているか	85	15	0		保護者会等で、避難訓練の実施や災害時用備蓄品や対応等の説明をしっかりとしていきます。
保護者への説明・関係づくり	⑧ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	85	15	0		
	⑨ 日頃から子どもの状況を職員と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100	0	0		
	⑩ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100	0	0		
	⑪ 保護者会活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	85	15	0		コロナ禍で、保護者同士が繋がれる機会を十分に提供しきれなかったと思います。
	⑫ 保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	85	15	0		
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報などを、保護者に対して発信しているか	100	0	0		
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	85	15	0		徹底します。
満足度	⑮ 子どもは通所を楽しみにしているか	100	0	0	自分の家族だと思っているので、行かなくなる1年後が今から不安なようです。いつもご対応どうもありがとうございます。保護者も子どものとても助けていただいております。	
	⑯ 事業所の支援に満足しているか	100	0	0	心身共に安定させてくださるので、とても満足しています。	

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

2022.3.実施／第2まっぼっくり子ども教室

回答率 85%

	チェック項目	はい	わからない	いいえ	ご意見	改善策等
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100	0	0		
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	100	0	0		
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100	0	0		
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	100	0	0		
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか ^(注1)	100	0	0	プログラムは同じでも、子どもの意見や思いを日々尊重してくださっていると思います。	
	⑥ 虐待と思われるようなことがなくて、子どもを安心して通わせられるか	100	0	0	とても愛情深く接してもらっていて、すごく安心して通わせています。	
	⑦ 火災や地震、感染症などの対策がなされているか	73	18	0	コロナはとても良くしていただいております。火災等については…。感染症の対策はされているが、火災地震はわからない。	保護者会等で、避難訓練の実施や災害時用備蓄品や対応等の説明をしっかりとしていきます。
保護者への説明・関係づくり	⑧ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100	0	0		
	⑨ 日頃から子どもの状況を職員と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100	0	0	誰に話しても内容を共有できるので、ありがたいです。一緒に考えてくださって、ありがとうございます。	
	⑩ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100	0	0	とても丁寧にしてもらってます。	
	⑪ 保護者会活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	100	0	0		
	⑫ 保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	73	27	0	苦情があるのか？	ご不安に対し、お話しする機会を設けたいと思います。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報などを、保護者に対して発信しているか	100	0	0		
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	100	0	0		
満足度	⑮ 子どもは通所を楽しみにしているか	100	0	0	家が大好きなので行くのを少ししぶる時がありますが、行くと楽しんでいるようです。	
	⑯ 事業所の支援に満足しているか	100	0	0		